



季節を知ったら
暮らしが楽しくなった

〔第二七九号〕

大暑たいしょ 七月二十三日

斎宮池と惣田池

米作りに欠かせないのが、水です。宮川の左岸側と右岸側で、大きく異なる風景もこの水に関係がありました。

宮川は豊富な水量を誇るものの、左岸側（玉城町や明和町、小俣町）は洪積台地（扇状地）で、川底の浅い宮川から水を引くことが難しく、江戸時代、農業用水の多くはため池に頼っていたのです。そのため、左岸側には今も明治以前に築造されたため池が多く残っています。

その一つが、平成二十三年に整備された斎宮調整池（明和町）です。もとは惣田池と斎宮池の隣り合う二つのため池でした。惣田池はこの地域では最も古く、慶長七年（一六〇二）の築造、一方の斎宮池は百年あまり後の宝暦三年（一七五三）に完成したものです。赤福本店は宝永四年創業ですから、赤福より前に出来ていた池なのです。それにしてもなぜため池が二つ並んでいたのでしょうか。

宮川左岸がかつて神宮領と徳川御三家の紀州藩領の飛び地が入り組んでいたことに起因します。ため池の周辺はもともと神宮領でしたが、紀州藩領となり惣田池を造りました。しかし、延宝四年（一六七六）に神宮領に戻ることになり、紀州藩領にある惣田池は利用できなくなるのです。この地区は農業用水を手に入れるために苦労を重ね、ようやく紀州藩の許可を得たのが寛延元年（一七四八）でした。そして惣田池の隣に八十八ヘクタールを潤す斎宮池を造ったのです。

現在、二つの池は一つに整備され、渇水時用の池として水を湛えています。池にはおそらく江戸の頃からあるであろう小島が浮かんでいました。稲が青々と育つ青田の季節、改めて農業用水の大切を感じました。

文 千種清美



おかげの里便り

おかげ横丁

○ 伊勢の匠展

伊勢には歴史の中で生まれ、普段の暮らしに溶け込んだ伝統工芸品が数多く残っています。これらの伝統工芸品ができるまでの過程や職人さんの手仕事に注目して、実演を交えながら作り手とその作品を紹介します。

と き / 7月28日(土)～8月5日(日)

10:00～17:00(土日は18時)

ところ / 展示：伊勢路名産味の館2階「大黒ホール」

体験：かみしばい広場横

<出展>

伊勢根付(中川忠峰) / 伊勢一刀彫(岸川行輝) / 神殿(宮忠)
伊勢和紙(大豊和紙工業) / 和釘(久住商店) / 伊勢提灯(岩田提灯店)
籐細工(籐商玉屋) / 漆器(野嶋峰男) / 松阪もめん(ゆうづる会)
伊勢木綿(白井織布) / 市木木綿(向井ふとん店) / 伊勢春慶(伊勢春慶の会)
伊勢玩具(畑井商店) / 伊勢擬革紙(擬革紙の会) / 伊勢型紙(大杉型紙工業)
日永うちわ(稲籐) / 那智黒石(仮谷梅管堂) / 伊賀くみひも(くみひも平井)
鈴鹿墨(鈴鹿製墨協同組合) / 竹笛(伊勢特産玩具製作所)
なすび団扇(合名会社 賀来商店) / きるはじき(時計屋なかの)
四日市萬古焼(酔月陶苑) / 伊賀焼(小島憲二・陽介)

● 体験教室

と き / 7月28日(土)～8月5日(日) 10:00～17:00

- 籐細工…①コースター②ミニかご 各600円 7月28日(土)29日(日)、8月4日(土)、5日(日)
- 伊勢根付…ペンダントトップ 700円 7月28日(土)29日(日)
- 伊勢匠会…①コロコロ車 800円 ②木時計 1,000円 7月28日(土)29日(日)
- 松阪もめん…機織り体験(コースター) 600円 7月30日(月)31日(火)、8月1日(水)
- 木工…箸づくり 300円 7月30日(月)31日(火)、8月1日(水)
- 伊賀くみひも…叶い結び 900円 7月31日(火)、8月1日(水)～3日(金)
- 伊勢和紙…①紙漉き 500円 ②うちわ作り 1,000円 8月2日(木)3日(金)
- 伊勢一刀彫…干支彫り(亥)700円 8月3日(金)～5日(日)
- 伊勢擬革紙…擬革紙しぼり体験 1,000円 8月4日(土)5日(日)
- 伊勢玩具 絵付け…①ヨーヨー 600円 ②けん玉 800円

7月28日(土)～8月5日(日)(伊勢玩具絵付けの会場のみ、伊勢路裁苑となります。)

*金額はすべて税込価格

五十鈴塾

○ 幽霊譚一夜

幽霊は、妖怪とは違います。

かつて実在した人の亡霊で、見る人の幻想にすぎないとはいえ、さまざまな物語をつくってきました。その代表的な姿が、川べりの柳の木の下での「うらめしやー」。落語の「牡丹燈籠」も、有名です。一般的な解釈では、幽霊が現われるのはこの世に未練や怨念があつてのこと、とします。しかし、ならば、なぜ幽霊供養が行事化していないのでしょうか。幽霊と出会うには、よい時期がやってきました。皆で、幽霊譚を読みといてみましょう。

と き / 7月26日(木) 18:30～20:00

講師 / 神崎 宣武(民俗学者・五十鈴塾塾長)

参加費 / 一般1,600円 会員1,100円

集合 / 五十鈴塾右王舎

※お問い合わせ・お申込み 0596-20-8251

五十鈴茶屋

○ 節気菓子

ご ざ しらはま
御座の白浜

御座の白浜は、伊勢志摩で随一の海水浴場。

白桃の羊羹にペパーミント風味の錦玉を重ねて、その景色を表現しました。

あさがお
朝顔

朝まだきの庭で、しっとりと露を置く朝顔。

白餡を外郎で包み、朝顔の姿に仕立てました。

あらいそ
荒磯

荒磯に潮のしぶきが舞い散る雄々しい様子を表現し、羊羹には特産の『あおきのり』を練り込みました。